



# よこすか 婦防だより

令和4年3月発行

第30号

横須賀市婦人防火  
クラブ運営協議会

横須賀市小川町11番地  
横須賀市消防局予防課内



コロナに負けない。

できることからやっていく。

みんなの力を合わせて。みんなで知恵をしばって。

今こそ婦防パワーの力を見せるとき。



婦人防火クラブにしかできないことがきっとあるはず。

---

## 会長あいさつ

---

婦人防火クラブ員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また日頃は、運営協議会、各婦人防火クラブの運営に対しまして、各地域の町内会・自治会の会長をはじめとする関係者の皆様のご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、私たち婦人防火クラブ員は、「家庭・地域から火を出さない」を基本理念とし、住宅防火の推進、住宅用火災警報器の設置促進など、火災予防思想の普及啓発に寄与することを目的に各地域で活動しております。

また、安全・安心なまちづくりには、女性ならではのきめ細やかな対応が必要不可欠であり、救急講習などで得た知識を活用し、地域に貢献していきたいと考えております。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、十分な活動を行うことができないクラブもあったかと思いますが、これからの高齢化社会、自然災害の増大などを踏まえると、地域に根づいた活動を行う婦人防火クラブの果たす役割は、ますます高まっていくものと考えております。

つきましては、婦人防火クラブ員とともに、火災予防啓発、地域防災に努めて参りますので、引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



運営協議会会長 島崎 節子

---

## 令和3年度の活動について

---

今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、運営協議会としての行事の多くが中止となりましたが、今後も新しい生活様式に基づき可能な範囲で活動していきますので、引き続きご理解ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、今年度中止となった行事は次のとおり

- ・ 関東ブロック女性（婦人）防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会（群馬県高崎市）
- ・ 女性消防団員及び婦人消防隊員等合同研修（神奈川県消防学校）
- ・ 横須賀市婦人防火クラブ運営協議会市外研修（神奈川県内）
- ・ 令和3年消防出初式（横須賀市平成町）

### ○ 横須賀市婦人防火クラブ運営協議会総会の開催 令和3年6月2日（水）

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底した中で、市役所正庁にて総会が行われました。昨年度事業結果及び今年度事業計画の承認及び「国土強靱化地域計画・家庭での防災の備え」について防災講話が行われました。



## ○横須賀市婦人防火クラブ運営協議会意見交換会の開催 令和3年12月1日(水)

市役所正庁にて、意見交換会を実施しました。前半は、最新のデータに基づいた住宅での火災原因などに関する防火講話、後半は、事前に頂いたアンケートの結果を元に、婦人防火クラブの運営に関わる諸課題について意見交換が行われました。

他クラブの方々との意見交換の中で、クラブの垣根を越えた交流も行われました。この意見交換会の結果は、婦人防火クラブのホームページにも掲載されています。



## ○消防関係表彰式 令和4年3月5日(土)

令和4年消防出初式は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、代わりに実施した消防関係表彰式では、6名のクラブ員が優良婦人防火クラブ員として表彰されました。

金 谷 婦人防火クラブ 兼田 礼子 さん  
三 春 婦人防火クラブ 佐久間 恵理子 さん  
吉 倉 婦人防火クラブ 末永 洋子 さん  
浦 郷 町 婦人防火クラブ 石渡 君子 さん  
新 岩 戸 婦人防火クラブ 諸橋 千鶴子 さん  
内 川 婦人防火クラブ 山田 加代子 さん



## ○日本消防協会定例表彰

優良婦人消防隊として浦郷町婦人防火クラブが、優良婦人消防隊員として長井婦人防火クラブ 泉澤 早苗さんが表彰されており、浦郷町婦人防火クラブに旗と表彰状が、泉澤さんに表彰状が送られました。

---

## クラブ員インタビュー

---

ここでは、婦人防火クラブのクラブ員の方に、インタビューを行った内容をご紹介します。今回は、運営協議会副会長（本公郷婦人防火クラブ会長）の内藤さんにお話を伺いました。

### ○婦人防火クラブに入ったきっかけは？

当クラブのクラブ員は、町内会役員的女性で構成されており、町内会の役員になった際に、自然とクラブ員の一員になりました。

### ○やりがいは？

月に2回ほど、防火の啓蒙活動として町内パトロールを行っています。1グループ4～5人程度で町内を歩いており、活動用のブルゾン・サンバイザーの赤が目立ち、「頑張ってるね！」など近所の方から声をかけてもらえることにやりがいを感じています。

### ○興味のある方に向けて一言

家庭にいる女性が「家庭から火を出さない」というのが、婦人防火クラブの当初の趣旨だと思います。現在は、日中、家庭にいる女性が少なくなっていますが、「家庭から火を出さない」は大切なことです。

活動に参加するとたくさんのお話を学ぶことができます。ぜひ一緒に活動しましょう！

## 婦人防火クラブの紹介

ここでは、クラブについての活動状況やエピソードなどを紹介させていただきます。今回は、田浦4・5丁目婦人防火クラブ鶴田さん、新岩戸婦人防火クラブ赤島さんからご自分の所属しているクラブについてお話しをお伺いしました。

### 田浦4・5丁目婦人防火クラブ

田浦4・5丁目婦人防火クラブは、「家庭から火事を出さない」ということを目的に活動を続けて、設立から40周年を迎えました。設立当時の写真をみると、当然ながらみなさんお若く、懐かしい顔が見られました。中には、今も元気に活動に参加している方もいらっしゃいます。

活動内容としては、防災訓練や夜間の地域巡回などの行事への参加を行っております。他にも停電が続いた場合などの一人暮らしの方への安否確認や田浦町全体で開催される「ふれあい福祉バザー」で町内のAEDの設置場所を地図に記してお知らせを行い、大変好評でした。これからも婦人防火クラブの認知度を上げていくことや、新たなクラブ員の参加を呼びかけていきたいと思っています。



令和元年度 市外研修  
ファンケル美建千葉工場にて

### 新岩戸婦人防火クラブ

新岩戸婦人防火クラブは、昭和55年に結成され、新岩戸地区の6町内会と連携して活動しています。1月には、6町内会合同で実施する伝統の「どんど焼き」に参加して、町民が持参した正月飾りを分別し、可燃物だけをお焚き上げする支援をしています。また秋には6町内会が実施する自主防災訓練に参加して、南消防署の支援を行い、住民との交流を深めています。さらに、南消防署から消防職員の方を招いて住民を対象に防災・防火・救急医療に関する独自講座を開催して、町民への啓蒙活動を行っています。

このように南消防署をはじめ6町内会や住民と一体となった活動をすることで、「明るく、住みやすい街づくり」の一翼を担っていると確信しています。本年も、赤いブルゾンとともに、心に赤いバラを咲かせて、会員一同頑張っていきます。



令和元年度 市外研修  
千葉県西部防災センターにて

## 電気火災について知ろう

令和3年に横須賀市では、78件の火災が発生しました。火災の発生原因のうち、最も多かったものは、電気関係で19件となっております。ここでは、電気火災の原因や対策についてご説明させていただきます。

### 1 電気火災とは？

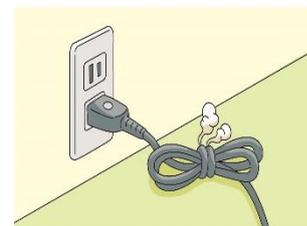
電気火災とは、火災のうち、電気設備機器などの電気製品などに起因する火災を指します。つまり、普段ご家庭で使用している電気製品を原因とする火災のことです。

### 2 主な原因は？

「電気」を原因とする火災については、延長コード、テーブルタップ、コンセントなどから多く発生しています。コードを傷つけない、最大消費電力を超えて使用しない、定期的に清掃を行うなどにより電気火災のリスクを低減することができます。

#### (1) 電源コードの遮断による出火

延長コードを踏みつける、ねじる、といった過度な荷重をかける使い方をすると、電源コードの銅線が断線して、発熱、出火に至る場合があります。

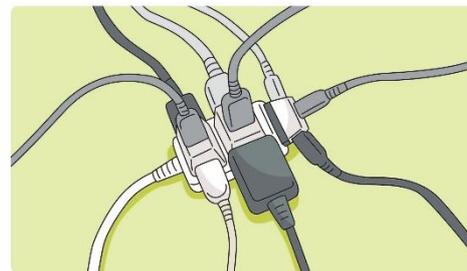


#### ⚠️ 電源コード断線による出火を予防するために

- ・コードを傷つけたり、上から重いもので踏みつけたり、ドアなどに挟み込んだりしない。
- ・コードを繰り返し曲げたり、ねじったりしない。
- ・コードを束ねたまま無理に曲げた状態で使用しない。
- ・コードを本体などに巻き付けたまま使用、収納等はしない。
- ・コードを金属などで固定しない。
- ・配線器具にも寿命があります。長期間使用しているものは取り換える。

#### (2) たこ足配線による出火

テーブルタップの接続可能な消費電力以上の電気機器を接続することにより、消費電力が大きくなり、電源コードや電気プラグが異常発熱、出火に至る場合があります。



#### ⚠️ たこ足配線による出火を予防するために

- ・テーブルタップを連結したり、テーブルタップにマルチタップを取付けて使用しない。
- ・テーブルタップの最大消費電力を確認し、許容電力を超えた機器の接続は行わない。

### (3) トラッキング現象による出火

コンセントや延長コード、テーブルタップなどに電源プラグを長期間差し込んだままにしていると、コンセントや電源プラグの周囲、隙間にほこりと水分が付着し、差し込みプラグ両刃間に電流が流れ、出火に至る場合があります。

#### ⚠️ トラッキング現象による出火を予防するために

- ・電源プラグはコンセントにしっかり差し込む。
- ・定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でほこりを取り除く。その際、プラグの変形、変色がないか確認する。
- ・器具を長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく。
- ・コンセントに水分が付着しないよう、特に湿気の多い部分については、定期的な確認、点検を行う。
- ・ほこりなどの異物が入りづらい配線器具を使用する。

#### 横須賀市婦人防火クラブ運営協議会 LINE 公式アカウントについて

横須賀市婦人防火クラブ運営協議会では、公式LINEアカウントを開設しており、婦人防火クラブの入会案内、活動や家庭防火に役立つ情報、予防課からのお知らせなどを不定期に配信しています。

婦人防火クラブに入られていない方も登録を行うことはできますので、婦人防火クラブの活動を知っていただくきっかけになればと思います。

右のQRコードをLINEの友だち追加画面で読み込んでいただければ簡単に登録ができますので、ぜひ登録をお願いいたします。



#### 消防職員からのお話

こんにちは。消防局警防課の工藤と申します。

横須賀市消防局には、起震車という地震を疑似体験できる振動装置を搭載した車両があります。起震車は、大地震等の揺れを体験していただき、命を守る行動や災害時に対する事前の準備の大切さを学んでいただくための車両です。

横須賀市消防局の起震車は、震度2から震度7までの揺れを、前後・左右・上下の3次元で発生させることができます。また、東日本大震災、阪神・淡路大震災、熊本地震など過去の大地震を再現した揺れや、南海トラフ地震など今後発生することが予想される想定地震、また、緊急地震速報と連動した地震など、21種類の地震の揺れを発生させることができます。さらに、体験室には大型のモニターが設置してあり、地震の時の部屋の様子や外の風景を映し出し、より臨場感のある体験ができるようになっています。

起震車は、防災に関するイベントや地域で行われる自主防災訓練等に出向いて、地震体験をしていただくことができるので、訓練などで起震車を体験してみたいというご要望がありましたら、ぜひ管轄の消防署まで、ご相談をいただければと思います。



## ～ 私たちと一緒に活動してみませんか♪ ～

### 【活動内容】

クラブによって活動内容が異なりますが、主な活動は次のとおりです。参加は強制ではなく、ご自身の都合がつくときに参加していただいています。



消防出初式への参加

- 1 家庭防火に役立つ研修や視察
- 2 火災予防の知識、初期消火等の習得
- 3 応急手当、救命講習会への参加
- 4 火災予防週間中の啓発活動（防火訪問や防火広報）
- 5 消防防災機関への協力（消防出初式や防災訓練等への参加）

### 【募集要件】

対 象	18歳以上で市内在住の方
募集人員	制限なし
活動期間	入会から退会まで (退会は自由です)
活動内容	前述の内容でご都合がつくときに参加していただきます(強制ではありません)
報 酬	ありません
貸与物品	活動用のブルゾン、サンバイザーを支給

### 【お問い合わせ先】

消防局予防課 TEL 046-821-6466  
 中央消防署 TEL 046-820-0121  
 北消防署 TEL 046-861-3972  
 南消防署 TEL 046-833-1276



### 【現在ある婦人防火クラブ】

地域で発足している婦人防火クラブは次のとおりです。

あなたの居住地や周辺にクラブが発足していない場合でも、クラブに興味がある場合は、お気軽に消防局予防課、または最寄りの消防署予防係にお問い合わせください。

なお、三浦市内でも三浦市婦人防火クラブが令和元年度に発足しています。

(三浦市婦人防火クラブに関するお問い合わせ 三浦消防署 TEL 046-884-0122)

中央消防署管内	汐入 (S55)	金谷 (S56)	坂本 (S56)	桜が丘 (S57)	三春 (H12)	池上 (H13)
北消防署管内	吉倉 (S55)	田浦町四・五丁目 (S56)		浦郷町 (H5)	船越町 (H24)	
南消防署管内	内川 (S55)	本公郷 (S55)	新岩戸 (S61)	長井 (S63)	大矢部 (H9)	佐原 (H10)

※ ( ) は結成年度

※ 16クラブ・400名が活動中(令和3年4月1日現在)



「**婦人防火クラブスカリン**」